



大阪早稲田倶楽部



倶楽部祭(4月12日)のあと大阪城公園内の「早稲田之森」に集った

2014. summer

vol.169

総会報告：大阪早稲田倶楽部 定時総会・・・ 1	東西交流：奈良の寺社でVIP級観光・・・ 16
総会講演：指揮者の舞台裏・・・・・・・・・・ 2	写真部：あべのハルカスを撮る・・・・・・・・ 17
ゴルフ：団体も個人も早稲田がV・・・・・・・・ 3	ハイキング：淡路島・・・・・・・・・・・・・・ 18
特別寄稿：ロケット打ち上げ見学記・・・・・・・・ 4	ハイキング：奈良・・・・・・・・・・・・・・ 19
倶楽部祭：にぎやかに倶楽部祭・・・・・・・・・・ 5	演劇研：文楽って面白い・・・・・・・・・・・・ 20
食べ歩き：かに三昧・・・・・・・・・・・・・・ 6	特別寄稿：旅あれこれ・・・・・・・・・・・・ 21
食べ歩き：クエに舌鼓・・・・・・・・・・・・・・ 7	平成26年度役員・理事名簿・・・・・・・・・・ 22・23
Wフォーラム：レッツ・テニス／相続税講演会・・・ 8	特別寄稿：あなたの色・・・・・・・・・・・・ 24
Wフォーラム：東寺の国宝を巡る・・・・・・・・・・ 9	校友会：母校訪問講演・・・・・・・・・・・・ 25
アラカルト：絵手紙展・・・・・・・・・・・・・・ 10	校友会：ジュニアロースクール・・・・・・・・ 26
アラカルト：ジョイント ライブ・・・・・・・・・・ 11	校友会：校友会大阪府支部 紹介・・・・・・ 27
稲雲会：俳句会一年の歩み・・・・・・・・・・ 12～15	収支決算書／倶楽部活動・・・・・・・・・・・・ 28
	アラカルト：大学現況／編集後記・・・・・・・・ 29

早稲田大学校友会会員様 特別ご優待プラン



HOTEL
LA SUITE KOBE
HARBORLAND

ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド

期間 / 2015年7月31日までのご利用

ご宿泊

- 日～金曜日 1名様利用1室料金(朝食付) **23,000円**(税・サ込)
2名様利用1室料金(朝食付) **32,000円**(税・サ込)
3名様利用1室料金(朝食付) **39,000円**(税・サ込)
- 土曜日・祝前日 1名様利用1室料金(朝食付) **44,000円**(税・サ込)
2名様利用1室料金(朝食付) **60,000円**(税・サ込)
3名様利用1室料金(朝食付) **72,000円**(税・サ込)

[通常] 62,000円～93,000円(2名様利用1室料金)

ランチ・ディナー(レストラン「ル・クール神戸」または鉄板焼「心」にて)

- ランチ 食事代金(飲料除く) **10%割引**
- ディナー 食事代金(飲料除く) **15%割引**

※ルームサービス、ラウンジ&バーでのご飲食料金は除きます。

※ご予約時に上記プランご利用の旨をお伝えください。

※ご利用時にお名前を頂戴いたします。 ※年末年始、ゴールデンウィーク、みなとこうべ海上花火大会開催日、お盆、クリスマス期間、全館貸切り等は除外日とさせていただきます。 ※3名様の場合は和室にて布団セットをご用意いたします。お子様添寝の場合は無料となります。 ※各種プランは割引対象外とさせていただきます。 ※客室タイプはお選びいただけませんが、優先的にアップグレードさせていただきます。 ※満室の際は、ご利用をお断りさせていただきます場合がございます。



日本のホテルとしては
初めてSLHに迎えられました。



ミシュランガイド〈2011・2012・2013・2014〉
「神戸ホテル部門で最高の評価」を、4年連続で
獲得いたしました。 ©MICHELIN 2010・2011・2012・2013

ご予約・お問合せ

ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド
HOTEL LA SUITE KOBE HARBORLAND

〒650-0042 神戸市中央区波止場町7番2号
Tel 078-371-1111

<http://www.l-s.jp>



株式会社ラスイート

代表取締役 関 寛之(平成8年理工建築卒)

都心・ウォーターフロント 新港第一突堤用地
複合施設「(仮称)ラスイート神戸新港第一突堤プロジェクト」
2015年12月開業予定



(仮称)ラスイート神戸新港第一突堤プロジェクト
建設予定地

大阪早稲田倶楽部定時総会

あいさつする人見会長



大阪早稲田倶楽部の平成26年度定時総会が5月15日、大阪新阪急ホテルで開催された。130人が出席し、第一部の講演会では、大阪交響楽団常任指揮者の寺岡清高さん（平1年文）

が「指揮者の舞台裏——日本と海外のオーケストラの違い～『都の西北』を使って」と題し、様々なテンポの指揮を実演しながら語った。

第二部の総会では、人見亨会長（昭45年理工）が「倶楽部はあと6年で100年を迎えるという長い歴史を持った会です。多くの先輩によって築かれたこの伝統ある倶楽部の活力を維持し、みなさんとの交流を深め、時代の流れを先取りしてますます発展させていきたい。また、校友会大阪府支部との連携もさらに強めていきたい」とあいさつ。25年度の活動と決算報告、26年度の活動予定と予算などが審議、可決された。26年度の活動予定は、倶楽部財政健全化の維持とさらなる事務効率化、ホームページの拡充、サイレント会員のアクティブ化、青年部活動の活性化などが挙げられた。

役員改選では、人見会長と野村公平理事長（昭47年法）が再選された。任期は2年。6人の副理事長のうち、稲田増光さん（昭47年政経）が退任し、新たに豊島恵子さん（昭52年法）を選んだ。理事改選では、任期2年の新理事に留任・新任含め33人が選任され、昨年総会で選任の37人と合わせ、理事は70人となった。

総会には来賓として、大学本部から藁谷友紀理事、後藤由美子総長室校友連携担当部長、さらに早稲田大阪学園（茨木市）の堀龍児学園長、京都、奈良など近隣校友会支部代表らを迎えた。



人気のグリークラブのステージ

第三部の懇親会では、大阪稲門グリークラブの男声合唱が披露された。早稲田の勝利を称える歌「早稲田の栄光」では、参加者が肩を組んで声をそろえた。あちこちのテーブルで歓談の輪が広がり、さらに二次会へと親睦の交流は続いた。

（役員・理事名簿、25年度決算、26年度活動予定などは別頁を参照）

想いをかたちに 未来へつなぐ

 **TAKENAKA**

竹中工務店

〒541-0053 大阪市中央区本町 4-1-13 tel: 06-6252-1201

〒136-0075 東京都江東区新砂 1-1-1 tel: 03-6810-5000

「指揮者の舞台裏」

～大阪交響楽団常任指揮者 寺岡清高さん

藤本 竜太(平12年教育)

講演する寺岡さん



個性的な音楽家に音を出し良い演奏をしてもらうには人間関係の構築が非常に大切だということです。極端な話、一挙手一投足、話し方、口調等で人間関係が壊れるのか、構築できるのかが決まるため非常に繊細なところが求められます。これが国が違くと各人の個性に加え、国民性の違いもあるため、日本では考えられない言動があるようです。人間同志のコミュニケーションによって生まれる化学反応によっていい音が出るため指揮者の役割が重要になります。今日の講演を聞いて改めて寺岡さんが活躍されている理由が分かりました。話が面白く、惹きつけられるのはコミュニケーション能力が高いことの証明になっていると思います。

倶楽部総会（5月15日）にて大阪交響楽団常任指揮者の寺岡清高さん（平1年文）に講演していただきました。一言でいえば非常に面白く、時折笑いも織り交ぜているため50分という時間があまりにも短く、もっともっと聞いてみたいと思わせる非常に満足度の高い講演でした。

寺岡さんは早稲田の卒業生としては珍しく指揮者として日本のみならず、世界で活躍されています。この総会の翌日も早朝に家族が住んでいるウィーンに出発し2週間後にはブラジルで仕事をしているとのことでした。詳しくはHP等で経歴を確認していただきたいですが、一文を卒業後、桐朋学園を経て指揮者の道を歩まれています。小学生の頃に音楽に興味を持ったものの、親には理解がないため親の意向と自分のしたいことをするという希望を叶えるために入学募集要項を見て回って、その希望に合うのが一文だったようです。私も自分の子どもが同じように音楽で食べていきたいと言ったら理解できないと思います。

今回の講演のテーマは「指揮者の舞台裏」。指揮者の仕事は公演が始まるまでにほぼ終わっているとのことでした。どういう演目で、どういう楽器で、どの人と、どのようなお客様に向けて演奏するのかを決めてリハーサルにのぞむとのことでした。そこで質の高い演奏に仕上げて公演で披露するとのことでした。そのように良い演奏をするために指揮者に求められる重要なものの一つが高いコミュニケーション能力です。

今回の講演で指揮の仕方も日本と海外では違うということも具体的に指揮をしました。人見亨会長と私は壇上でタクトを振ってみました。会長は折衷型、私はラテン型のような感じです。とりあえず私のは笑いが取れてよかったです。これも退屈させない仕掛けですね。何気なく見ている指揮も時と場所によって同じ指揮者でも違いがあるようです。同じ曲を聞くとときでも指揮者に注目して違いを探してみるのも面白いかもしれません。

寺岡さんは今後も懇親会でもわずかな時間であっても参加したいと仰っていました。気さくな方なので話しかけてみるといいと思いますよ。ちなみに日本酒が大好きでかなり詳しいです。



寺岡さん(右)の手ほどきで私(藤本)も楽しい指揮体験

早稲田が3連覇。個人戦は竹田さんが優勝

優勝杯を錢高会長(右)から贈られる人見会長



第8回大阪早慶ゴルフ大会が5月11日、兵庫県三木市の花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコースで開催され

た。15組53人が参加し、チーム戦では早稲田が3連覇を果たし、通算成績を早稲田の6勝2敗とした。個人戦では竹田雅幸さん(昭47年商)が優勝し、団体・個人とも慶応を圧倒した。

大阪早稲田倶楽部のゴルフ部会のなかで最も重要としている大会で、参加の面々の意気込みも並々ならぬものがあり、人見亨会長(昭45年理工)、野村公平理事長(昭47年法)の両トップも参加いただいた。ダブルペリア方式で、チーム戦は上位15人のネットスコア合計で競った。早稲田は個人上位1-3位を占め、合計では747.0。対する慶応は754.8だった。

個人戦優勝の竹田さんはグロス87、ハンディ14.4、ネット72.6。「嬉しさいっぱいです。これからもみなさんとともに末永くこの大会を盛り上げていきたいと思ひます」と満面の笑みで語った。ベストグロスは森本宏さん(昭60年法)が85で栄冠に輝いた。

表彰パーティーで慶応の錢高一善会長(昭41年経)は「福沢諭吉と大隈重信は犬猿の仲だったようだが、ある時に意気投合してからはとても仲が良くなったそうだ。この早慶戦も対抗戦というより、ひとつの大学の大会のようななごやかな雰囲気があり、とても楽し

い」とあいさつ。錢高会長から優勝杯を贈られた人見会長は「私は高校は慶応で大学は早稲田。きょうご参加の中には高校が早稲田で大学が慶応という方もおられる。みな和気藹々となごやかにやりましょう」と述べた。



個人優勝の弁を述べる竹田さん

早稲田の上位20人の成績は別表の通り。次回第9回大会は来年5月6日(祝日)に茨木カントリー倶楽部(予定)で開催する。

稲門上位20人 成績表

順位	氏名	OUT	IN	グロス	ハンディ	ネット
1	竹田雅幸	43	44	87	14.4	72.6
2	藤井俊男	48	43	91	18.0	73.0
3	熊澤一郎	46	51	97	24.0	73.0
8	野村公平	49	53	102	27.6	74.4
9	小西康仁	46	49	95	20.4	74.6
10	南仁秀	42	45	87	12.0	75.0
13	森本宏	42	43	85	9.6	75.4
14	滋野雅之	48	43	91	15.6	75.4
16	人見亨	47	43	90	13.2	76.8
17	柏木行道	42	54	96	19.2	76.8
18	前田修	49	47	96	19.2	76.8
19	池部亨	45	44	89	12.0	77.0
21	北野知広	55	56	111	33.6	77.4
23	西田隆郎	53	50	103	25.2	77.8
24	木下斉	54	54	108	30.0	78.0
25	名村英紀	43	52	95	16.8	78.2
26	中村雄一	56	44	100	21.6	78.4
27	藤木玄三	45	50	95	15.6	79.4
31	尾下千明	52	52	104	24.0	80.0
35	森元泉	53	48	101	20.4	80.6



The Finest Golf Resort
YOMIURI GOLF

読売ゴルフ株式会社

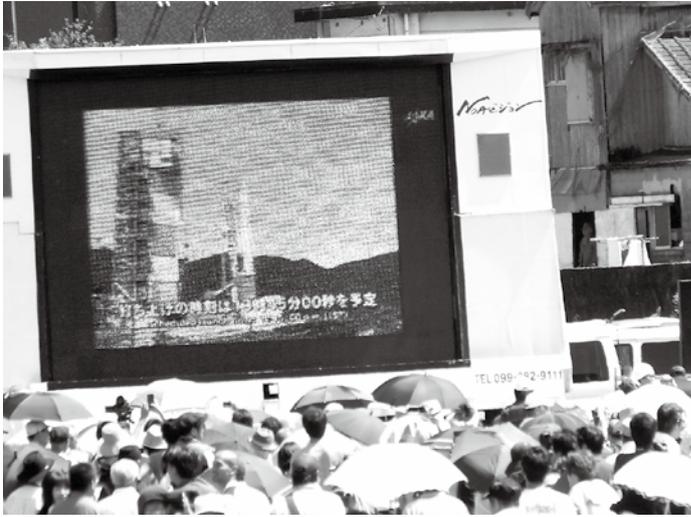
〒669-1141 西宮市塩瀬町名塩北山

◆よみうりカントリークラブ 0797-61-0112
 ◆よみうりゴルフウエストコース 0797-62-1121
 ◆よみうりショートコース 0797-62-1122
 さくらコース・光コース

JAXA ロケット打ち上げ見学記

林 仁(準会員)

漁港の大型スクリーン。画面には打ち上げ13時45分00秒を予定と出ています



昨年8月27日、イプシロンロケットが鹿児島・内之浦宇宙空間観測所から打ち上げられるとの報道があった。昨年の倶楽部年誌に種子島のJAXA宇宙観測センターの見学記を掲載いただいたが、私はセンターは見学出来たものの、打ち上げは見たことがなかった。鹿児島は女房の出身県ではあるが、内之浦のある大隅半島には行ったことがないので、夫婦そろって打ち上げ見学に出掛けることにした。

思い立ってから出発までに日が無く、ネットに出てくる宿を1軒残らずあたったが、周辺は判で押したようにアウト。前日に桜島の公共施設の宿がやっと取れた。宿のフロントによると、大変な人出が予想され現地の駐車スペースも限られているとのこと。午後1時45分の打ち上げだが、朝食もとらずに、車で朝5時半に出発した。盛んに噴煙を上げる桜島を背に気は急ぐ。高速道路も無い。垂水、鹿屋を経由して、内之浦港に8時前に到着した。

着いてみて分かったが、打ち上げを直接見学出来る場所に入れるのは事前申し込みをした800人だけ。他の人は少し離れた漁港からの見学となる。ただ、漁港と観測所との間には山がそびえ、発射台は山の向こう側。山の稜線の先に大きなパラボラアンテナが間隔を空けて2基あり、成功すればその間を宇宙へと飛行していくということである。漁港の広場には巨大な映写スクリーンが用意され、発射の際、画面と山の両方を見る仕組みとなっていた。

真夏の太陽が照りつけたが、見通しの良い栈橋で暑さを我慢して打ち上げを待った。午後1時ごろ、ス

クリーンからはアナウンサーのテストを兼ねた実況が始まった。この頃上空を10分おきくらいに飛行機が小さな旋回を繰り返した。その意味が理解出来ないから、目障りだな邪魔をしないかな？の気持ちが強かった。打ち上げ15分前ともなると何とも言えない会場の雰囲気。画面は発射台を映写し続けている。5分前、飛行機が最後の旋回を終え、あたりも一段と静寂になった。

1時44分 あと1分となり、画面で秒読みが始まった。あと少しで、世紀のロケットの打ち上げが見られる！ ドキドキ……。自分の心臓の鼓動と微かに波の音が聞こえるのみ。40秒、35秒、30秒、25秒。ここまできて突然アナウンスが止まった。

沈黙。腕時計を見る！ 10秒、5秒、定刻の45分。飛ばない！ 何故だ！ 周辺が騒ぎ出した。スマホをいじっている人。こんな時にアナウンスが全く無い！

画面にはロケットが居座ったまま。それこそなんでやねん？誰かが「あの飛行機が悪い！原因はあれだ！」と。それを聞いてなるほど！？と瞬間思えた。大枚はたいて大阪から来たのに！の後悔、悔しさ、挫折感他ないまぜの気持ちが交錯した。

結局、打ち上げは中止。原因は、ロケットをコントロールするコンピューターに不具合があったということだ。さて、次は発射を見られるだろうか？もう見に行くのは止めところが正直な気持ちではあるのだが……。こんなことで、打ち上げは幻のまま見学は終わりました。

(後日、9月14日 このイプシロンロケットは打ち上げに成功いたしました。)



漁港から見る風景。山の上の2基のパラボラアンテナの間から打ち上げがります

倶楽部祭にぎやかに華やかに



新旧会員そろって記念撮影。
これだけ多いと集まるのも大変

大阪早稲田倶楽部の倶楽部祭が4月12日、大阪市中央区のKKRホテル大阪で開かれた。春秋に開催している新入会員の歓迎会も合わせて行い、新入会員20人をはじめ会員や家族ら62人が参加した。

4月のはじめの土曜日に花見を兼ねて開催してきた伝統行事。今回は窓から大阪城が臨める絶好のロケーションのホテルでの開催となった。桜はピークは過ぎたものの界限では八重桜、ボタン桜が可憐に咲き、緑も次第に色合いを増していた。好天に恵まれたこの日は若い世代から年輩の会員まで幅広く集まり、フレッシュな新入会員を迎えて会場は盛り上がった。

3月から京都での勤務に就いたばかりという小谷菜津子さん（平18年文研）は



新入会員のあいさつで、「応新人です」と笑いを誘った塩川さん（中央）

「稲門のお友達をたくさんつくりたいです」とホームページを見て入会。河井章宏さん（平22年政経）は銀行マン。営業で会員の事務所を訪ね、その場で勧誘されて仲間に。「楽しい会で、入って良かったです」と。中井彌生さん（準会員）は、3年前に亡くなった会員の中井克昌さん（昭33年法）の奥様。「夫はいつも倶楽部の話ばかりしてました。これからは私がご一緒させてください」。塩川美枝さん（昭31年教育）は「年齢はさておき、新人です」と朗らかに歓談の輪に入った。ゴルフが趣味と話す会員には早速、ゴルフコンペの案内も。

初めて会っても、やあやあと旧知のように話がはずむのがこの倶楽部のいいところ。時間が経つのも忘れるほどにワイワイと楽しみ、中締めは和田浩孝事務局長（平1年教育）のリードによる校歌斉唱。窓越しの大阪城をバックに声高らかに歌い上げた。

続いて近くの大阪城公園内にある「早稲田之森」へ足を延ばし、記念撮影。この年誌の表紙を飾っています。「早稲田之森」は、大阪市長で倶楽部会長だった中馬馨先輩らが中心になって昭和44年に植樹し、碑を置き、一帯を整備したものの。春は桜の名所としてにぎわっています。



気合が入った和田事務局長リードの校歌斉唱

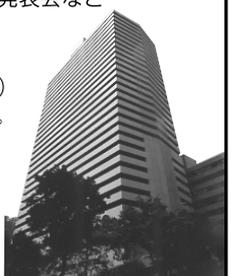


大阪早稲田倶楽部の皆様は会員としてご利用いただけます
都心でくつろぐ安らぎのひととき。

四季のパーティープラン

各種会合・同窓会の他、お客様招待会・発表会などビジネスにもお役立ていただけます。
着席スタイル・立食スタイル
お一人様 ¥6,000～（50名～100名様）
*日曜・祝日貸切プランもご用意しております。

お問い合わせ
☎ 06(6316)1577・1590
阪急グランドビル 19F
JR大阪駅・阪急梅田駅・地下鉄御堂筋線梅田駅 徒歩5分



メンバーズクラブ 関西文化サロン

かに三味でもう最高

荒木 美和(平15年人科)

美味しいかにをいただいたあと、日本海をバックに記念撮影



倶楽部の「食べ歩き会」に3月8日、初めて参加させていただきました！

まだ寒さの残る弥生の頃。早朝から梅田駅前に集まり、早速バスに乗り込みます。今回の「食べ歩き会」のテーマは「かに」!! 関東出身の私は、昔から関西の「かにかに特急」や「かにかにバス」の噂を聞き及んでいたもので、数日前から期待に胸が高鳴っておりました☆

会社の同期の橋詰絢子さん(平16年・同志社大商)を誘って女二人のかしましい参加です。車中でも諸先輩方の楽しい自己紹介や、ためになるお話などが続き・・・野を越え山を越えて、うつらうつらとしているうちに・・・辿り着きました。会場となった兵庫県美方郡香美町の佐津にある、波音の宿「くろしお」です。佐津では11月頃から松葉かきの漁が始まるそうで、香住地方で獲れる松葉かには最高峰と言われてます。ひなびた海辺の町並みに30近い温泉旅館が立ち並び、波の音が間近に聴こえ、深々と冷えた空気

が澄み渡っています。厚く垂れこめた灰色の雲と日本海に、以前勤務していた新潟県の柏崎を思い出しました。

早速、温かい旅館に案内されると…そこには一面にかに！かに！かに！夢にまで見た「かにづくし」です。まずは新鮮な海の幸のお造りから始めて、かにしゃぶ、焼きがに、かに味噌、かにづくし!!! 先輩方との会話に花を咲かせる間もなく、かにをしゃぶしゃぶしては食べ、七輪で焼いては食べ、また鍋に投入しては食べ、美味しい日本酒に舌鼓をうち、最高に幸せな時間を過ごす事が出来ました。まさしくかに三昧！一日で一年分のかにを食べ尽くしました。

たらふく食べてほろ酔い気分で、風にあたり日本海の浜へ。冷たい浜風も肌に心地よく感じられます。折からの細雪に、力強い冬の波音が印象的でした。楽しい思い出をたくさん頂いて、私も友人も大満足で帰路に着きました。幹事の皆様、ありがとうございました！

たらのふく食べてほろ酔い気分で、風にあたり日本海の浜へ。冷たい浜風も肌に心地よく感じられます。折からの細雪に、力強い冬の波音が印象的でした。楽しい思い出をたくさん頂いて、私も友人も大満足で帰路に着きました。幹事の皆様、ありがとうございました！



身がぷりぷりに詰まってもう最高でした

住むほどに そろ、品と質。

分譲マンション <ジオ>

Geo
<ジオ>

 **阪急不動産**
〒530-0017 大阪市北区角田町1番1号 東阪急ビルディング内

詳しくは **ジオ**

お問い合わせ先: ジオラブ倶楽部事務局
TEL: 0120-8923-01
受付時間: 午前10時~午後6時 水曜・木曜(定休)

“幻”のクエを食す

小林 一則(昭55年政経)

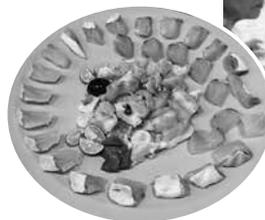
旨い魚は数々あれど、クエに勝るものなしとの声を聞く。かなり海深いところにおいて、漁師の竿になかなかかからない。それで幻の魚とも。体長は大きいので1mにもおよび、いかつい魚体で受け口の獰猛な面構え。ところが、身は清く白く。ひと皮はいだらとても優しく絶品の味わいとなる。

6月14日の食べ歩き会は足掛け11年、45回目を数える。和歌山は有田の初島漁港前の民宿「松林」でのクエの会。5年前にも企画したが、リクエストが多く、再度の開催となった。あの味が忘れられないというリピーターと、やっと実現したかという待ち望み組ら18人が参加した。

いつものように商都交通の観光バスに乗り、大阪駅前から高速で1時間半で和歌山の湯浅へ。醤油蔵などを中心とした伝統あるたたずまいの街並みを散策した。醤油の香りがただよい、趣のある格子窓や漆喰壁が続き、玄関横には可憐な花が一輪いけられていたりする。狭い路地に目をやると、遠い昔にタイムスリップしたような懐かしい思いにひたることができた。時を忘れて1時間ほど歩いて、うっすら汗ばみ、「ああ早くビールが飲みたい」。

さらにバスで30分ほどでクエ宿「松林」に。クエが待っていました。大皿にドーンと。鍋にアラを入れて白菜、ネギ、豆腐を入れて。身はまだ、まだ。アラの身離れもよく、黙々と箸が進む。そしておもむろに身を。最初はそっと、そしてばさばさと。「しゃぶしゃぶとするのがええんや」と隣の鍋から。そんな声は無視してぶつ切りの厚身をしっかりと煮込んで、ポン酢で食す。皮はキュッと内へ反り返り、身は引き締まって

クエのぶつ切りの身が並ぶ大皿▼



▲わあわあ言いながら、クエ鍋に箸は進む進む

いるものの柔らかくて、ほおぼりながら、飲み込んでしまうのがもったいないほどの美味しさ。

皮に連なるコラーゲンたっぷりの身。女性陣からは「これでもっと綺麗になるかしら」。いえいえ今でも十分に十分ですよ。それなりに。

湯浅を歩いてお腹をすかせて到着して、食欲旺盛だったので、「幹事さん、追加はあるの」と口にしていた面々も鍋に続く雑炊で満腹。ほんとにいいダシが出ていて、クエよ、君はほんとにいい仕事をしたぞ。

帰りに海南市の藤白神社へ。熊野詣での拠点の一つだ。4、5人が両手を伸ばしてやっと囲めるほどの幹のクスノキがあった。幹に耳を当てると、樹液か水かが木の中を流れる音が聞こえるんだとか。人によって聞こえたり、聞こえなかったり。私は聞こえなかったが、樹齢千年を超えるというクスノキの緑陰のもと、堪能したクエの満足感とともに心休まる時を過ごすことができた。



藤白神社のクスノキ。木の中の流れを耳にすると幸せになるのかも

株式会社 財産プランニング研究所

不動産の鑑定評価、
コンサルティング

代表取締役・不動産鑑定士

熊澤 一郎 昭51年 商

〒560-0011 豊中市上野西1丁目10番7号

TEL.06-6854-0002 FAX.06-6849-3355

E-MAIL: i-kumazawa@z-plan.jp.com

大阪事務所

〒541-0041 大阪市中央区北浜1丁目5番5号

大阪平和ビル6階

TEL.06-6229-0050 FAX.06-6229-0051

さあ楽しいテニスを

藤原 充(昭51年商)

3月16日午後1時から4時まで舞洲シーサイド・テニス・ガーデンにてフジワラ・テニススクールを開催しました。

初参加1名を加えて計7名での練習がスタートです。基本のフォア・ハンド・ストロークをクロス、センター、逆クロスへと打ち分けるプログラムを30分。ラケットの振りはサーキュラー・スイングを推奨。立てたラケット・ヘッドからダウンスイングしてボールを捉える！インパクト後にラケット・ヘッドを肩まで降り上げることで、ボールに順回転がかかり、ベースライン手前でストンと落ちるボールの軌道となります。

身体が温まったところで試合形式で実践プログラム



昭和48年卒から平成23年卒まで、楽しく

を開始。適度に休息を入れながら3時間のプログラムはアツと言う間に終了。初参加の児童には、素振りから練習して、私が手投げしたボールを約30球連続で打ち込むプログラムを4セット消化しました。初めは空振りとか左右の思いもよらないところへボールが飛んでいきましたが、徐々にナイス・インパクトでセンターへとボールが飛ぶようになりました。楽しいか？と聞けば・・・「うん！楽しい」と笑顔で応えてくれました。

この子は4人兄弟ですが、帰宅後見学していた後の3人がテニスした～い！と言いましたとFBに書き込みがありました。コーチとしては嬉しい悲鳴です ♪ ♪

講演会!!

相続税増税に備える

豊島 恵子(昭52年法)



Wフォーラム講演会を3月28日、関西文化サロンにて「相続税増税に備える」のテーマで開催しました。

平成25年度の税制改正により、同27年1月1日から相続税の基礎控除が大幅に引き下げられます。その結果、相続税課税対象には富裕層だけではなく、ごく普通の一般家庭も含まれることとなります。多少なりとも預貯金、保険、株、持ち家などの不動産をお持ちの方々には、大きな影響が予想されます。思わぬ税負担を回避し、



なけなしの資産を受け継ぐ、受け継がせるにはどうしたらよいか？税理士の和田浩孝さん(平1年教育)に、今ならまだ間に合

う増税対策を解説していただきました。

今回の改正の主なポイントは、

- ① 相続税基礎控除の引き下げ
- ② 相続税税率構造の見直し
- ③ 小規模宅地等の課税価格の計算特例の拡充等ですが、①によれば、今まで課税されなかった遺産(課税価格合計)が6,000万円の人でも、今回から310

万円ほどの相続税がかかってくることとなります。

もちろん、お金持ちにも心配が増えました。税率構造が8段階に見直されて、相続財産取得分3億円以下と6億円超の人には、大幅な増税となります。(最高税率が50%から55%に！)これらに対して、③では減税の範囲が広がり、かなりホッとされている方もいらっしゃるでしょう。

今回の増税に対するには、

- ① 終身保険
- ② 110万円まで非課税の生前贈与、および日常生活資金の贈与
- ③ 新設された、教育資金の一括贈与および直系尊属からの住宅資金の贈与に対する非課税措置等の複合的活用が考えられるそうです。(詳しくは、和田税理士にお尋ねください。)いずれにしろ、最善の増税対策は、皆元気なうちに、親子でよく話し合っておくことのようにです。

当日の和田さんのお話は、明快でわかりやすく、大変好評でした。質疑応答コーナーでは、永年の疑問氷解の参加者もおられました。(出席者17名)

東寺の国宝を巡る

豊島 恵子(昭52年法)

東寺東門にて



緑美しい5月24日の青空の下、京都随一の国宝数を誇る東寺の大伽藍をくまなく巡り、個人では目にするこの難しいお品の数々を、存分に堪能することができました。これもひとえに田尾秀寛先輩（昭44年商
奈良唐古・常德寺住職）のご尽力によるものです。田尾先輩に厚く御礼申し上げます。

今回の拝観にあたっては、田尾先輩の兄弟子にあられる土口哲光師にご解説の労をお取りいただきました。土口師は3年前まで東寺強化部長の要職にあった方ですが、今もなお境内のあちこちから、なつかしそうな挨拶や呼びかけの聲がかかり、お寺の職員さん信者さんを問わず、大変尊敬されていらっしゃる方です。



さて、拝観は、五重塔初層から始まり、三宝を意味する「金堂(仏)」「講堂(法)」「食堂(僧)」へ。金堂のご本尊は、荘厳な薬師如来。空海が真言密教の真髓を伝えるべく創建された講堂には、21体の仏（いずれも国宝か重文）が、威厳に満ちた「立体曼陀羅」を構成しています。空海が示そうとした宇宙観の力強さに、ただただ圧倒されました。

そして、今回の拝観の圧巻は、天皇を迎える建物「小子房」でした。堂本印象画伯の迫力ある水墨画の襖絵と玉座の間の華麗な極彩色の鶴と鷺。豪放な中に、近寄らないと気付かぬほど小さな昆虫たちが、生き生きと描かれています。万が一にも襖絵に傷をつけぬよう手荷物は床に取りまとめ、緊張しつつ拝観しました。

さらに、かつての空海の住居（今もなお、毎朝お大師さまに食事が捧げられている）御影堂を経て、別格本山「観智院」へ。国宝客殿東の間にて宮本武蔵の「鷲の図」を鑑賞。この武蔵の絵に想を得て堂本印象の「鷲」（小子房）が描かれたといわれています。この本堂で土口師から「お加持」をいただき、さらにお茶席にて抹茶を味わいつつ、師の法話をうかがいました。

予定を1時間以上上回り3時間に及んだこのツアー、空海の偉大さの片鱗に触れることができた、実に感慨深いものとなりました。

(参加者14名)



ミニバンのことなら！



コンパクトカーのことなら！



ハイブリッドカーのことなら！



ネットトヨタニューリー北大阪株式会社

取締役会長 小西清海 昭和22年政経
代表取締役社長 小西康仁 昭和52年商

ネットニューリー 検索

温もりいっぱい絵手紙展



北原仁巳さん

北原仁巳さん（昭36年法）の絵手紙展が2月25日から3月2日まで中之島のリーガロイヤルホテル内のギャラリーで開催された。

北原さんは42年間のサラリーマン生活を終えたあと、旧街道の研究をきわめ、京都造形芸術大や産経学園などで数多くの講演を続けている。

倶楽部の食べ歩き会では、うん蓄たっぷり、ユーモアと下ネタいっぱいのガイドとしても人気を集めている。

その一方で、12年前から絵手紙にも偉才を発揮。これまでに3,500点を超える作品を描き上げ、このリーガロイヤルのギャラリーで平成18年に四国八十八ヶ所満願展を開催したのをはじめ、「街道と花」「関西の大学キャンパスめぐり」などのテーマで作品を発表してきた。



人気の絵手紙展



ハイド記念館と教育会館（近江八幡市）

今回は第6回展で、「ウィリアム・ヴォーリス建築を中心とした近代建築を描く」と題し、127点が並んだ。ヴォーリスは明治38年に滋賀県立商業学校（現八幡商業高）の英語教師として来日したアメリカ人。キリスト教の伝道活動を行う一方で、全国で約1,600にも及ぶ建築設計にも携わった。メンソレータムを日本に輸入した人でもあり、近江サナトリウム（現ヴォーリス記念病院）の建設や近江兄弟社学園の設立など社会貢献の事業も展開した。今年で没後50年になる。

北原さんは「ヴォーリスの建築は温かい人間性を感じさせてくれます。その美しさは言うまでもなく、色合いのすばらしさにも魅せられました」と言い、絵手紙の題材に数多く選んだ。今回展示されたのは、関西学院大や神戸女学院大（西宮市）、日本基督教団大阪教会（大阪市西区）、旧豊郷小校舎（滋賀県豊郷町）、旧醒井郵便局舎（滋賀県米原市）、個人の邸宅など。ヴォーリス建築の温かさを活写した味わい深い優しさにあふれた温もりいっぱいの作品ばかり。訪れた人も北原さんの解説を聞きながら見入っていた。

優秀な語学人材はインターグループへ

人材育成から
派遣・紹介までを
ワンストップ

【人材育成】 弊社教育機関インタースクールで語学訓練

【品質管理】 講師がスタッフの能力を評価、見極め

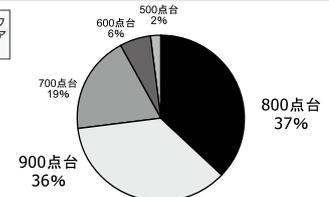
【派遣・紹介】 ご要望に応じた語学スペシャリストを提供

●人材派遣・紹介予定派遣 主な実績先●

大手製薬会社(日系・外資)、大手製造メーカー、官公庁、国公立・私立大学、外資系企業、研究機関等、諸団体 多数

弊社スタッフのTOEICスコアは800点以上が中心

弊社スタッフ
TOEICスコア
分布図



語学スペシャリスト人材派遣・紹介の
(翻訳・通訳・バイリンガル秘書・英文事務等)

株式会社 インターグループ
since 1966
東京、大阪、名古屋、仙台、広島、福岡、京都、金沢

06-6372-8350

インターグループ

検索

「J&J 沢木 順&小泉じゅん子 ジョイントライブ」を終えて

小泉 じゅん子(昭47年文)

公演する
沢木さん
(左)と
小泉さん



2014年4月4日、東心斎橋「アートクラブ」で「沢木 順&小泉じゅん子 ジョイントライブ」。

皆様はご記憶にありますか？沢木 順さん・・・そう、2008年に、早稲田大学創立125周年記念行事として、大阪中之島中央公会堂で「小泉八雲」の一人芝居をしてくださった方です。その時司会をさせていただいたのが私で、それが沢木さんとの初対面でした。時を経て、私が一年前からほぼ毎月歌わせていただいている「アートクラブ」に沢木さんが出演されるのを知り、お訪ねしたのが昨年(2013年)の10月、二度目のご対面。「私もここで歌わせて頂いています」とお話をしたその時から、「それじゃ、ここで二人でやりましょう！」と。

沢木さんといえば、早稲田大学で演劇を学ばれ、劇団四季では数々の主役を務められ、退団後もソロ芝居にミュージカルにと大活躍の方。私のような経験の少ない未熟者がご一緒できる方ではない！冗談が大好き！？

と・・・ところが12月に別の応援に伺った折にも同様のことを言って下さり、又々半信半疑。そして年が明けて1月4日、「いつやりますか？日を決めましょ

う」とお電話を頂き、もうびっくりでした。日頃から「ご縁を大切にマイクを握っている小泉です」と、いつも喋っている私、これぞ早稲田がつないでくれたご縁！と実現に向けてのスタートとなりました。

そして当日、早稲田関係の方も含め、お陰様で満席。沢木さんの胸をお借りしながら、なんとも賑やかで楽しいライブになりました。当日お越しくくださった皆様はもとより、

大阪早稲田倶楽部の演劇文化研究会事案にもしていただき、宝塚稲門会にも連絡をまわしていただき、本当にお世話になりました。関係各位の皆様にご心から御礼申し上げます。そして最後になりましたが「沢木さん、最高の思い出となるジョイントライブの機会を与えてくださって、本当にありがとうございました。『楽しかったですよ。J&Jで又やりましょう！』のお言葉、嬉しかったです。実現しますように!!!」

沢木さんのホームページ <http://sawaki.net/>

小泉のホームページ <http://junko-k.jimdo.com>



Yomiuri

企画 *planing*

デザイン *design*

印刷 *printing*

大阪読売サービス株式会社

〒530-0055 大阪市北区野崎町5番9号

お問い合わせ 制作センター TEL:06-6366-1823 FAX:06-6881-7235 E-mail:seisaku@oys.jp

俳句会一年の歩み (第528回～第530回)

四月句会 2013年4月14日

—詩仙堂・金福寺吟行— 兼題：嘯目

かく小さき門より春の風と入る
春風や翠微を分けて芭蕉庵
浩一郎

竹の秋路地を辿りて大山寺
春の霜土塀に残る京の道
こうじ

椿散る参道脇に六地蔵
芭蕉庵とりまく木々の芽ぶきかな
青城

俳聖の眠れる墓地や春日もれ
春口マンいこいし喫茶かぐや姫
隆

手を合はす比叡の山に春の雲
なつかしき妻若き春詩仙堂
いっこう

落椿たか女の墓のしずもれり
山菜莢を見上ぐる空の澄みわたり
けんじ

花しきみ一輪挿すや芭蕉庵
草若葉みづみづしきや詩仙堂
だいち

薄色の堇や磴は十段ほど
結界の青竹太し山躑躅
喜代

詩仙堂苔むす山門竹青し
春風にのりて響きし鹿威し
京子

のどけしや水の音聞く詩仙堂
残花散る芭蕉蕪村の供華とし
廣子

傍らに櫓の花のたか女庵
ゆるゆると登る坂道芝
こうき

五月句会 2013年5月21日

兼題：薄暑・粽・祭・当季雑詠

こころざし語り粽をほどきけり
老妻とひとつづつ解く粽かな
浩一郎

溪沿ひの若葉の小径辿りけり
溪渡りぎはめき寄せし青嵐
城洋

夕薄暑だらり帯行く京の路地
ボート漕ぐ櫂の白波薄暑かな
こうじ

人影のなき屋敷町夏きざす
妻逝きて早や二回目の更衣
青城

我一人葉緑の道無言館
信濃旅さざ虫かわげら夏屋台
隆

ふるさとの筍届く糠を添へ
遥拝す遷座の出雲薄暑かな
いっこう

山の辺にふいとむせたる薄暑かな
母の日に桶いっぱい五目飯
倚偶

宇治に來てまるき新茶と語り合ふ
竜田川白髪二人業平忌
けんじ

新緑の山寺詣る金剛杖
ご開帳施福寺詣る薄暑かな
秀寛

アルプスの湧き水流る水芭蕉
夜明けごと紫紺きはやか鉄線花
だいち

流鏝馬に駒も昂ぶる祭かな
文もなく伊予より届く粽かな
治

まろび寝に書を読むことも薄暑かな
楠若葉光あつめてうちさわぐ
喜代

みどり子のつぶらな瞳風薫る
笹粽香りほのかに母想う
京子

笹の香の灰かに匂ふ粽食ぶ
卵の花の翳りたるとき香り濃し
廣子

蟻の道跨いで細き坂登る
一人打つテニスボールの音薄暑
こうき

六月句会 2013年6月18日

兼題：梅雨・花菖蒲・螢・当季雑詠

水の辺の暗きあたりの螢かな
たかだかと花菖蒲活け人を待つ
浩一郎

散敷きて方丈の庭沙羅の花
山門を入れれば古刹の夏木立
城洋

雨しとど花鮮やかに菖蒲池
褌をとる芸者の肩に梅の雨
こうじ

炎天の宿場遊女の墓ならぶ
暑に耐えつ友の訃報を受けとめぬ
青城

隣の娘菖蒲祭の巫女つとめ
紫は氣品の高し花菖蒲
いっこう

梅雨冷に座りし椅子の固さかな
花菖蒲耽らふごとく楚々と立ち
倚偶

仏壇の前一枚の夏座布団
両手つき喉ふるはせるひきがえる
けんじ

六月の雨に親しむ露天風呂
梅雨空や同行二人網代笠
秀寛

友逝けるみちのく遠し螢の夜
雲低し山また山の木曾の梅雨
だいち

そば濡れていや紫の菖蒲かな
梅雨入りや地下街をゆく万歩計
治

空梅雨の慈雨となりたる一と日かな
禅寺に向ひ菖蒲田広がれる
喜代

螢火にひときは闇の深さかな
梅雨空に見上げるハルカス希望のせ
京子

緑陰の声の弾んでをりにけり
灯火消ゆ川面に点る恋螢
廣子

雨傘の遠く近くに菖蒲園
蟬の子を外に出し雨戸かな
こうき

俳句会一年の歩み (第531回～第533回)

七月句会 2013年7月16日

兼題：雲の峰・昼寝・月見草・当季雑詠

昼寝覚め何の悲しく子の泣ける
これが今日終りの渡船月見草
浩一郎

真夜の湯に涙のせせらぎ河鹿聴く
窓枠に置かれしままの月見草
城 洋

夕暮や墓前に白き月見草
柔らかな寝息の赤子昼寝かな
こうじ

焼岳を指さす彼方雲の峰
浜風の岬に揺れる月見草
青 城

羽抜鶏追いかけて遊ぶ素足の子
くちなしの香りを消して雨あがる
隆

雲の峰崩れて拜む富士の山
富士に合ふ月見草あり狭き庭
いっこう

雲の峰奔放に空拡がりて
月見草揺れ合ふ夜の息づかい
倚 偶

贈答の減りて隠居の夏涼し
扇をば摩天楼にて使ひけり
けんじ

本堂に注意書き有り夏燕
涼風に緑の香りゴーヤ
秀 寛

一筋の白布の滝や熊野道
夏夕べ人去りわびし奈良井宿
だいち

束の間を庭師くの字の昼寝かな
莫産の目の背に残りし昼寝ざめ
治

大鷓尾の光れるあたり雲の峰
ひと待つは悲しきものと月見草
喜 代

せせらぎも一品なりし夏料理
一輪の気配りありし夏座敷
京 子

飛火野は風のまほろば芝涼し
軽艶の子の御鑢田の天地まだ知らず
廣 子

湧き上り流れ崩れて雲の峰
チロリンと風通りたり夏座敷
こうき

八月句会 2013年8月20日

兼題：墓参・花火・法師蟬・当季雑詠

庫裏訪へば応ふるものは法師蟬
和尚にも久闊を叙し墓参
浩一郎

開け放つ夜の窓秋の声聴けり
新涼を肌に覚えし朝なりし
城 洋

一年の無沙汰を詫びて墓洗ふ
庭掃除終へて一服法師蟬
こうじ

掃苔を終へひととせを報告す
沢桔梗越しに甲斐駒雲の上
青 城

ボーイズビアンピシャス夏山ハートの
狩り場なり
底石見せ秋の日掬う糸魚川
隆

子を守る慈悲の灯ともす地藏盆
何時尽くるつくつく法師鳴きとほし
いっこう

仕合せの暮しの日々や墓洗ふ
生きることようやく愉し墓掃除
倚 偶

サン・レミの星月夜そのはげしさよ
浮ぶごと屏風に青き朝顔図
けんじ

打ち上がる音を目で追ふ花火かな
お遍路の経読む声に蟬時雨
秀 寛

遠き日や線香花火つかの間に
明るる朝はや実となりし白芙蓉
だいち

宿題に焦る童や法師蟬
父祖の地に知る人も無し墓参
治

血統継ぐ子も授かりて墓洗ふ
ビル一つシルエットにし遠花火
喜 代

故郷に詫び事多し墓参
もやもやをドカーンと一発花火かな
京 子

海風に声途切れがち法師蟬
みちのくの闇美しき揚花火
廣 子

打ち上げの音に誘はれ遠花火
長岡の花火は清絵の世界
こうき

九月句会 2013年9月17日

兼題：虫・萩・水澄む・当季雑詠

放埒を風に揺らせて萩の叢
その庭の主気儘や萩もまた
浩一郎

友偲ぶ窓辺にすだく虫を聴く
水澄めり鯉の尾鱗の動かざる
城 洋

川底に大山椒魚水澄めり
坪庭の隅に一株萩の花
こうじ

まづ萩を括りて庭の掃除する
雨止みていつしか虫の庭となる
青 城

遂に枯る梅の古木や竹の春
世代かなさきよこうしろつれの秋
隆

御遷座や五十鈴の川の水澄めり
マイセンのカップに生きる虫合せ
いっこう

萩の宿女主の紅薄き
夕月夜しづかに語らふシルエット
けんじ

錫杖に蜻蛉留まる遍路道
朝霧を海に喩へむ山の寺
秀 寛

山がひをとほりすぎれば萩の風
浜菊の人なき海へ咲きをらむ
だいち

水澄むや神の在せる大瀑布
哲学の道に水澄む朝かな
治

括られてなほ揺ることも乱れ萩
水澄むといふこの頃にしてこの水禍
喜 代

白屏を絵柄のごとく染めし萩
箸を止め心静かに虫の声
京 子

碑に哀史を秘めて桐は実に
萩叢に風の道草ありにけり
廣 子

赤とんぼきんきらきんと夕日中
雨晴れて残る雨滴や萩の花
こうき

俳句会一年の歩み (第534回～第536回)

十月句会 2013年10月15日

兼題：秋の雨・渡り鳥・木の実・当季雑詠

秋の雨手慣れの古き傘ひとつ
秋霖へ登りゆくなり観覧車
浩一郎

秋の日を返す大屋根大伽藍
秋高し高原を往く貨車の列
城洋

音もなく窓辺を濡らす秋雨かな
夕空や一羽遅れて鳥渡る
こうじ

鳥渡る岬に群るる牧の馬
稽田に初焼く煙低く這ふ
青城

雲変化秋色変化遍路道
日中天雲の大地図秋土佐路
隆

大師堂木の実拾ひて独楽廻す
今年酒杜氏注ぐ盃ほろ酔ひて
いっこう

九度山の朽ちし土塀に柿たわわ
紀見トンネル抜ければ秋の空まぶし
けんじ

秋月や琵琶湖はるかに露天風呂
浄土寺の台風一過蒼き空
秀寛

秋霖やもやの彼方の馬籠宿
野分あと枝に寄り添ふからす二羽
だいち

花柄の犬の合羽や秋の雨
秋雨や事故の鉄道の献花台
治

椎の実の小さき飛礫に打たれけり
この島に下りぬ気配や雁渡る
喜代

みどり子の握りこぶしや天高き
金木犀垣根を越えし春りかな
京子

笛太鼓胸に轟く秋祭
結界の奥より聞こゆ秋の声
廣子

公園は色とりどりの木の実かな
先頭を支へる形渡り鳥
こうき

十一月句会 2013年11月14日

兼題：神の留守・初時雨・山茶花・当季雑詠

初時雨聞きたく窓を少し引く
散り敷いてより山茶花の咲きつづく
浩一郎

紅葉溪渡る吊橋揺れ止まず
天高し高原の気は澄み渡る
城洋

托鉢の僧も小走り初時雨
川渡るポンポン船や初時雨
こうじ

袖かざししなを作れる七五三
一灯に寡黙な客と夜長かな
青城

地獄泉悠久の彩秋の空
大芋葉露玉シーズン遊びし日
隆

薬師寺や千年の塔初しぐれ
しのびある師匠の墓に初しぐれ
いっこう

マチュピチュの石段の端たんばが
今朝の冬コーヒーの湯気のぼりたり
けんじ

初時雨お練り行列信貴の山
山茶花は去年に似たり旅の宿
秀寛

御手洗に途切れぬ水や神の留守
しぐるるや妻とひとつの傘の内
治

朝時雨宍道湖白き波頭
草も木も時雨の色となりゆける
喜代

日を浴びて光り輝く柿すだれ
心地よく落葉を踏みし散歩かな
京子

冬灯しづかに増ゆる坊泊り
一山の聖城を染め冬紅葉
廣子

境内の椎の木切られ神は留守
落葉搔鋤き込みて土柔らかし
こうき

十二月句会 2013年12月17日

兼題：歳晚一切・枯野・当季雑詠

石くれに日当ってある枯野かな
庭先に枯野の端が来てをりぬ
浩一郎

良き年と願ひを込めて日記買ふ
顔見せぬ友あり八十路の年忘れ
城洋

月明り黄金に染まる枯野かな
野良にある人影も無し年の暮
こうじ

次々と野佛に会ふ枯野道
枯菊を焚ける香りや垣根越し
青城

枯川面起重機家並くつきりと
静寂や大根の白月中天
隆

古稀すぎではづむ心や羽子の市
一望の枯野に古都の五重の塔
いっこう

顔見世の幟はたはた川ほとり
しんとして障子の向かう薄日さす
けんじ

鎮魂のルミナリエかな年の暮
法螺の音や托鉢行脚年の暮
秀寛

冬霞白きアルプス遠くして
隠れ里忘れさられし冬桜
だいち

ほどほどによき年とらん除夜の鐘
知床や枯野の果はオホーツク
治

約束は聖樹の許と華やぎて
師走にもゆっくり歩むことのあり
喜代

静けさの枯野の芒白くゆれ
年の暮夢を求めし宝くじ
京子

真青なる古都の空より銀杏散る
住吉の寒さ積み上げ太鼓橋
廣子

雲間より日射し幾条大枯野
続けよと心にきめて日記買ふ
こうき

俳句会一年の歩み (第537回～第539回)

一月句会 2014年1月21日

兼題：新年一切・寒の内・当季雑詠

雪舞ふやゆっくりと落ちはやく落ち
薫に雪紅ほのめける寒牡丹
浩一郎

平安の世を祈りけり今朝の春
探梅もちらほらなりし奥の院
城 洋

仕付糸つけて振袖初詣
甲高き猫の鳴き声寒四郎
こうじ

羽目たたく音絶え間なし初戎
袖たくし眉吊り上げて弓始
青 城

息白し川面に樹々の影静か
寒の朝追いつけ吾の影長し
隆

妻も又酔うてうたたね年越ゆる
松過ぎて琴弾く妻や薄化粧
いっこう

年酒酌み交はすと言へどふたりかな
ひと山を越えて参るや初葉師
けんじ

初春の日射し優しや熊野道
白味噌の雑煮に想ふ故里や
秀 寛

初日さすはるか黒潮見晴るかす
信濃路や物みな白き寒の内
だいち

残り福の笹持つ人や終電車
恩師へは灘の生酒や寒見舞
治

海側に座席を取りぬ初電車
下煮する大根透くも寒の内
喜 代

過ぎし日を静かに偲ぶ年賀状
寒の内身をひきしめし散歩かな
京 子

巡拝を終へ師の句碑に御慶のぶ
みなの目をとどめて独楽の澄みにけり
廣 子

寒桜と確むるべく橋渡る
寒の内不撓不屈の兵逝きぬ
こうき

二月句会 2014年2月18日

兼題：春浅し・薄氷・梅・当季雑詠

夕闇の白梅の香に寄り添ひぬ
薄氷のついと分れて昼の月
浩一郎

ひと振りの鯉の尾鰭や水温む
山菜の小鉢春の香もたらしぬ
城 洋

青梅を手玉に遊ぶ仔猫かな
山肌に白雲のごと梅けぶる
こうじ

二つ三つ野点傘立つ梅の園
淀川のわんどに光る薄氷
青 城

菜の花の盛りや知覧特攻の町
あどけなき子猫のじゃれや春となり
隆

飛梅や絵馬に願ひをそつと書く
薄氷や音立て急ぐ通学路
いっこう

肌透けし白き海女衣や磯かまど
梅の鉢やはらかな日うけ影添ひぬ
けんじ

涅槃会や声明流る山の寺
厄坂に小銭並ぶや節分会
秀 寛

朝市やかぶる手ぬぐひ春の雪
薄氷の日ざしに解くる千枚田
だいち

漂うて音なく消えし薄氷
薄氷の汀離るる日射しかな
治

百年もよおしを経し家とかや梅ふふむ
春浅しシャトルバス待つ衿立てて
喜 代

梅林のほのかな香り風にのり
梅づくし掛け軸活け花さりげなく
京 子

春光を積み上げにけり太鼓橋
薄氷を透ひてうごめく影のあり
廣 子

淡雪や風の形を描きけり
薄氷の水面につくる幾何模様
こうき

三月句会 2014年3月18日

兼題：暖か・木の芽・卒業・当季雑詠

母在せし部屋にわが住み暖かし
声挙ぐるごとく櫻の芽吹きをり
浩一郎

一山をはだらに染めて辛夷咲く
北窓を開きて心新たにす
城 洋

校庭の木々の芽立ちて始業式
ビル谷間青空覗く暖かさ
こうじ

大寺の参道濡らし木の芽雨
下宿の荷片付け終へて卒業
青 城

ハイヒールリズム疎水に春を呼ぶ
春雨の蕾につきて輝けり
隆

暖かや記念切手の旅便り
のどかなり茶室にこもる好好齋
いっこう

屋根替や地下足袋屋根を軽やかに
春の野やリュック背負ひて人集ふ
けんじ

佛前の橋の新芽ほころびぬ
暖かや笈摺袈裟を枕元
秀 寛

あたたかな雨の托鉢永平寺
山の辺に木の芽萌え出る雨模様
だいち

暖かやワンバウンドの始球式
暖かや浪速の街に触れ太鼓
治

きのふより確かに今朝の芽立かな
ご近所の暮らしの音も暖かや
喜 代

里山の眠りをさます木の芽時
待合に水仙香る町医院
京 子

落ちてより華やぎをりぬ玉椿
きはやかに映ゆる反橋水温む
廣 子

隠れ居し緋鯉の姿水温む
よく耐へて迎へたりこの暖かさ
こうき

奈良の寺社のVIP級観光で東西交流

薬師寺で鐘つき体験



東京の墨田区と中央区の稲門会の4人が5月31日～6月1日、奈良を訪問。大阪早稲田倶楽部や校友会奈良県支部の面々と交流した。奈良の寺社観光は、NHK奈良放送局アナウンサーの荒木美和さん（平15年人科）プロデュースのVIP級の中身の濃い内容で、東京のみなさんだけでなく関西の稲門も堪能したものとなった。

東京からは、山口幸一・墨田稲門会会長（昭50年商）と林原亨・中央稲門会幹事長（昭56年理工研）ら。関西は、倶楽部会員や中島敏行・奈良県支部長（昭44年政経）ら11人が参加した。

初日の31日はまず春日大社へ。権宮司さんの案内で本殿の正式参拝に続き、貴賓殿の応接で解説いただき、歴史と格式にただただ圧倒されるばかり。昼は万葉粥（赤米と小豆）で古代ロマンにひたった。東大寺では大仏殿の蓮華のそばで森本公穰師のお話をうかがったあと二月堂へ。平城京の景色が一望でき、一同、

中宮寺の会津八一さんの碑の前で記念撮影



感激。ここでおみくじを5人がひいたが、岩谷良平さん（平15年法）と荒木さんの2人が凶。それも今も死にそうだとか、女難の憂いだとか。森本師から「二月堂のおみくじはよく当たると評判です」と言われ、みな爆笑。

薬師寺では村上定運師（平19年文）に一般では見られない東塔の解体修理現場を案内いただき、朝夕の5時に鳴らされる鐘つきも体験させてもらった。鐘は今は電波時計を見てジャスト5時でつき始めるのは現代風だった。夜は柿の葉寿司の老舗「平宗」の営む料亭で懇親。中島支部長より差し入れの地酒に酔い、時を忘れた。



法隆寺では稲門の師に案内いただく

翌1日は法隆寺で高田良法師（理工中退）に伽藍配置や仏像の見方などを解説いただいた。薬師寺の村上師はじめ、稲門の僧侶の方も少なくないそうだが、高田師は波瀾万丈の道を経て仏門へ。ここにも早稲田ありで頼もしく思えた。中宮寺の半跏思惟像を参拝して、飛鳥寺へ。日本最古の仏像の飛鳥大仏は1,400年前の作。どんと構えた東大寺の大仏とは違った趣があった。写真撮影可と言われ、いっそう親近感が増した。

石舞台古墳を見学し、続いて明日香村の森川裕一村長に直々に、仏教だけでなく日本や天皇の呼称、貨幣、都市ほか数多くの始まりが飛鳥であるとの講義を聞き、みなすっかり飛鳥通、飛鳥ファンになった。

あべのハルカスを撮る

酒井 敏行(平11年人科)

6月8日に写真部の撮影会を行いました。“日本一高いビル”あべのハルカスです。天候が心配されましたが、参加者の皆様の日ごろの行いも手伝い、最高の天気のもと、11名が参加しました。

全面オープンして3か月ですが、60階の展望台には2時間待ちの長蛇の列。それで、というより、上に行ってしまうとビルそのものが見えないので、まずは10階にあるフリースペースの屋上へ。北川博さん(平10年法)にいつものように撮影ワンポイント講座をしてもらいました。毎回丁寧な資料を用意していた



鏡に映ったハルカスを撮れるんです。でも角度が難しい(ハルカス10階で)

だけ、この講座を聞くだけでも写真テクニックはどんどん上がっていくこと間違いなしです。

今回のポイントは、構図のバランス。黄金比率と言われる絶妙の比率や垂直・水平を保つことの大切さ、広角をうまく使って面白い写真を撮ります。

その後、あべのハルカスを真下から撮影し、次に天王寺公園に行き、慶沢園からのあべのハルカスを撮影しました。

写真部の活動のポイントは、ワンポイント講座→撮影会→鑑賞会がセットです。今回は、カラオケルームを会議室として使用し、カラオケのテレビにパソコンから今回撮影したメン



これはイケメンの私(酒井)です

バーの自慢の写真を披露し、そこでお互い感想や技術的なアドバイスしました。過去に撮った自分の自慢写



今のカメラはこんな風にも撮影できます

真も披露していただいてもOKで、皆で楽しくワイワイと盛り上がります。

写真部は、本格的なカメラから携帯カメラまで、誰でも楽しく、遠足気分で写真を撮りに行くことを通じて懇親を深めることをコンセプトとし、カメラを持っていなくても、お出かけ気分で気軽に参加していただけるのが特徴です。しばらく活動に間が空いた時期もありましたが、これからは定期的に活動していきたいので、皆さんお気軽にお越しください

次回は8月9日(土)、淀川花火大会です。今年で3回目になります。去年は30名以上の参加で、阪神姫島駅すぐの河川敷というあまり込まない隠れ家的スポットから淀川越しの花火を撮影し、鑑賞しました。奮ってご参加ください。



セルフタイマーで参加者全員でハルカスをバックに

地図と磁石のみで歩きました～ I N 淡路島

時枝 奉之(昭45年院・理工研)

鳥の山展望台(このコース唯一の眺望)



2月は少し趣向を変えて普通では行かない山にしました。淡路島北端に位置する汐鳴山(305m)なら高速船に乗れて、世界最大の明石海峡大橋も見物できます。麓には百人一首にあって皆さんご存知の、「來ぬ人をまつほの浦の夕なぎに、やくや藻鹽の身もこがれつつ(藤原定家)」の松帆の浦があります。温泉は松帆の湯を予定していました。

2月22日に13名が参加して明石港9:20の便で出発。岩屋までは26ノットで走る高速船で13分の所要時間です。明石大橋の下をくぐるので橋がよく見えました。

本日のコースはガイドブックに載っておらず、前半は近畿自然歩道で整備されて指導標もあるので問題ありませんが、後半は指導標が全くないために地図と磁石のみで歩く必要があります。

登山道が変更され地形図と合っていないので、分岐毎に自分で判断しなければなりません。このコースはマイナーなコースらしく、登山者には会わなかったため聞くこともできませんでした。

ガイドブックなし、指導標なし、登山者なしの三重苦のため全てを自分でしなければならず、下見ではルートファインディングに苦労し、松帆の湯に下るコースを見つけられませんでした。こんな三重苦の登山は私の長い経験でも記憶がありません。

今回のコースは登山技術の基礎であるルートファインディングのよい練習になるので、岩屋港に着いた時

に皆さんに2万5千分の1の地形図にコースを記入したコピーを渡して、練習をしてもらうことにしました。

船着き場の前の広場でストレッチをして出発。最初は住宅地の裏手にある鳥の山展望台。汐鳴山のコースは雑木林で眺望がなく、標高わずか70mのこの鳥の山展望台が唯一の景色を楽しめる場所です。

分岐に来るたびに皆さんに「どちらに行きますか?」と質問して、「右だと思ふ方は手を上げて、左だと思ふ人は手を上げて」と答えてもらい、「右に手を上げた方は右へ、左に手を上げた方は左へ行って下さい。手を上げなかった方はここに残って下さい。………正解は左です。」と練習しました。途中で何らかの理由で登山道を付け替えた場所に来ました。本来の登山道は見ただけで通過不能と分ります。

汐鳴山には頂上の標識がなく、地形図を読む練習になるので皆さんに頂上の三角点を探してもらいました。頂上は緩やかな形状なので三角点を探すのはかなり難しいです。皆さん空腹を我慢してここぞと思う



近くで見るとやはり大きい

場所を探しましたがなかなか見つかりませんでした。最後に田附さんが見つめました。二等三角点(305.3m)は雑木林の中で、土にほとんど埋もれてひっそりと佇んでいました。地形図の等高線と実際の地形を比べて、自分のいる場所を正確に判断するにはかな

りの経験が必要です。

その後は順調に進み問題の松帆の湯への分岐まで来ました。1本の登山道は廃道になっており、新しい登山道ができています。松帆の湯に下る人が少なくなって消えたのでしょうか。人が通らなくなると登山道は直ぐ消えてしまいます。諦めて新しい登山道を岩屋港に下りました。松帆の湯が駄目になったので、温泉はいつもの灘温泉にしてパンダ飯店の懇親会に変更しました。今回はいろいろと珍しい経験をしたハイキングでした。

奈良にも大文字送り火はあります

時枝 奉之(昭45年院・理工研)

東山緑地の見事なサクラ



花見ウォークは京都が続いていましたが、尾下氏が奈良の別荘を懇親会に快く使わせて下さることになり、大文字火床との組み合わせにしました。4月5日に26名が参加して参加者の新記録です。この調子では今年も年間の参加者合計も新記録になりそうです。

奈良は大阪より内陸にあるので気温が低いためか、この日がサクラは満開で見事な花を楽しみました。先ず春日大社の浮見堂。水面に映えるサクラは別の趣があります。白毫寺までは狭い路地を歩き、途中の東山緑地の見事なサクラをバックに集合写真を撮りました。新薬師寺と白毫寺は境内が見えないためにパス。

高円山（たかまどやま）登山口から火床まで標高差220mの登りです。火床のある山は文字を綺麗に見せるため急傾斜が多いのですが、高円山は緩やかな傾斜のために登山道が直登しているの息が切れます。火床からの眺望を楽しみながら昼食。火床は街の何処からでも大文字が見える場所を選んでいきますので、逆に火床から街の全てが見えるので見事な眺望となります。

大文字送り火は京都の五山送り火が有名で、奈良の大文字送り火は知りませんでした。インターネットで調べてみると以下の内容が分りました。

奈良の大文字送り火は、奈良県出身の戊申戦争から第二次大戦までの戦没者約3万名の供養のために、昭和35年に始められています。戦没者の供養なので実施されるのは、終戦記念日で盂蘭盆でもある8月15

日です。残念ながら高円山は傾斜が緩いために、写真で見ると大の字が寝ています。京都の大文字は達筆に見えるかわりに、その火床はびっくりする様な急傾斜です。送り火で「大」の字が使われる理由は送り火由来の碑文によりますと、大の字が宇宙を意味し人体に潜む75法という煩惱の焼却と諸霊に供養する清浄心を表すからだそうです。

火床から尾下氏の別荘に下る道が難問。地図には登山道が示されておらず、下見の時は地形図で場所は分ったのですが、稜線付近の急な谷としか見えなくてとても登山道とは思えなかったので、山

口幹事に尾下氏の別荘へのルートが不明と連絡したら、彼も下見に来てやはりこれだと確認。稜線付近は急傾斜に落ち葉が厚く積もって滑り、途中からは石がゴロゴロして皆さん苦勞しました。歩いた結果分ったのは、この道は登山道ではなく火床に薪を運ぶ運搬路でした。キャタピラー付の小型運搬車を使用するために、傾斜に構わずに直登し人は歩かないので荒れていた訳です。安全なハイキングにするには手間がかかります。

何とか尾下氏の別荘に着いて懇親会を開始。景色が良く小さな流れもある広い庭で、この別荘地の由来や植えてある草木の説明を聞きながら、用意していただいたお酒と運んできたおつまみで楽しく懇談。藤川さんと楠さんが本格的な野点をして下さった薄茶が美味しかったです。帰路はドライブウェイを歩いて下りました。道路沿いに大きなサクラが見事に咲いておりフィナーレを飾るのに相応しい眺めで、楽しい花見ウォークを堪能しました。



火床からの眺め

文楽って面白い

浅井 佳穂(平17年教育)

「来たげな。来たげな。それはアノお姫様の恋男ぢやげなの。三輪の里から路追うて来たところを、なにがお局たちが引っ捕へ、有無を言はせず御寝所へぐっと押し込み、上から蒲団をかぶせかけかぶせかけ、アアア宵の中内証の御祝言がある筈と、暮れぬ内から騒いでぢや。エエけなり、こちとまで内太股がぶきぶきと、卯月あたりの弾け豆。豆腐の御用が急ぐに」

これは、人形浄瑠璃文楽の名作「妹背山婦女庭訓 金殿の段」の一節で蘇我入鹿に仕える女官のセリフです。黙読してわかりにくければ、一度小さな声を出して音読してみてください。どうですか。何となくの意味が分かってきましたか？

文楽というと、高尚なイメージがあるかもしれませんが。「とっつきにくい」「難しい」「何を言っているかわからない」。そういった印象が先行するかもしれません。

しかし、江戸期に大坂の庶民の心をとらえた文楽は上記のようなちょっとコミカルで、ちょっとなまめかしい場面も出てくる作品も案外多いのです。

関西演劇文化研究会では、あまり知られていない文楽の魅力をより多くの方に知ってもらおうと、校友会大阪府支部と共催での年始の文楽鑑賞会をはじめ、年3～4回の文楽鑑賞会を行っています。

また初めてご覧になる方にも見やすいよう技芸員による解説を行っていただいています。今年1月の鑑賞会では初の取り

組みとして、国立文楽劇場小ホールが借りられたこともあり、語りの大夫と三味線による素浄瑠璃を演じてもらいました。また、6月には、オオサカ・ワセダ・ガールズさんと共同で、初心者向けの文楽鑑賞教室を見に行きました。

昨秋には、本学の演劇博物館で昭和の名人豊竹山城少掾の企画展が行われるなど早稲田と文楽は深い縁があります。大阪の稲門OBで本学とゆかりの深い文楽をこれからも支えていければ、と思っています。

なお、関西演劇文化研究会には、文楽以外にも校友が常任指揮者を務める大阪交響楽団を聞きに行くクラシックや、能、落語、演劇などを鑑賞するパートがあります。毎月第一木曜日に関西文化サロンで定例会合をしておりますので、ご興味ある方はぜひご参加ください。



初春の文楽公演では、稲門向けに解説会を用意いただいた



和田総合会計事務所

株式会社 豊能計算センター

「経営者と共に考える」という基本スタンスで日々努力しています。

多様化するご要望に万全の体制でサポートいたします。

所長 税理士 和田 浩孝 (平成元年 教育学部卒)

〒560-0021 豊中市本町7-4-18 和田ビル TEL:06(6849)5631 FAX:06(6848)1337 mail:hiro-m.wada@tkcnf.or.jp

旅あれこれ

片岡 隆(昭34年商)

4月、長崎で和敬塾OBゴルフ大会があり、この流れで旅をする。長崎の軍艦島を見たあと、対馬へ。北端40キロ先には釜山が見える。対馬藩の頃には米穀の援助を朝鮮より受けていたという。対馬は山と海と岩という印象である。耕作地は僅少である。人々を養うには足りない。勢い倭寇などが乱暴する事もあり、その恐れをやわらげる目的もあり、米の援助がなされていたものであろう。

対馬で一句、「対馬行く、倭寇時代の夏河原」

続いて吉野ヶ里遺跡。佐賀駅よりJRで約20分。1989年、発掘調査の成果が報道されると、数ヶ月間に百万人もの見学者が訪れたという。中国の歴史書・魏志倭人伝には、いくつもの倭の国々を邪馬台国の女王卑弥呼が統合していたと書かれている。邪馬台国が

古代ロマン漂う吉野ヶ里遺跡



どこにあったのか、有力な候補地として、大和説と北部九州説とがあり、学者間で意見の相違があり、未だに不明である。ちなみにJR阪和線信太山駅より歩いて7分の所に弥生文化博物館があり、卑弥呼の住居、集落の立体模型や数多くの出土品が展示されている。

吉野ヶ里で一句、「吉野ヶ里 弥生の息吹 風薫る」



5月には所変わって東北へ。宮古—久慈間の三陸鉄道に乗る。2011年3月11日の巨大津波から立ち直り、今年4月、丸3年をついやして全線開通した。新幹線盛岡で山田線に乗り換え、宮古へ。全くのローカル線で車輛は1輛のみ。盛岡で乗った人がそのままみんな宮古まで行くという感じで途中乗る人も降りる人もいない。それもその筈、所要時間2時間、全て山の中である。新幹線東京から盛岡までの特に水沢、北上駅あたりの大水田地帯と様相が一転する。田、畑はなく、

村落、住居も見当たらず。ただただ雑木の山である。

宮古の宿で津波の様子を聞くと、海水が天井近くまでできたという。ここの港では旧幕府軍とあの有名な新撰組の土方歳三が乗っていたという軍艦回天と明治新政府の戦艦との間で海戦があり、多数の戦死者が出ている。港の上の道路脇に墓地と記念碑がある。歴史の一駒で、忘れかけている歴史を思い出させてくれる。

宮古の観光の目玉は「ウミネコと巡る浄土浜めぐり」である。約40分でひと巡りします。鋭くとがった白色流紋石の白い岬は紺碧の海、緑のアカマツとのコントラストで身も心も癒やされる。まさに浄土浜である。

宮古—久慈の間は三陸鉄道によってつながっている。昨年放映されたNHK朝のドラマ「あまちゃん」は此の地方の方言もまじえて海女さんを主人公にした。これが人気を博し、今、ドラマシーンの海岸を見せる観光列車が走っている。一輛を貸切りにして、3ヶ所の目玉シーンで列車を一時停車させ、写真を撮ったり眺めを楽しむ時間が設定されている。

此の沿線は津波被害が甚大で、線路を越えて山側に集団移転する土地造成と、住宅建設が進められている。車窓より現場を見る限り、まだまだ長い時間がかかりそうに思えた。

久慈市の観光の目玉は、海女さん達が海にもぐって採る魚貝類の実演ショーだ。海の幸は豊富でウニ、ホタテ貝、アワビ等々の美味しい海産物を味わうと共にショーの人気は高まっていると聞く。久慈はまた琥珀の産地として有名である。数千万年前に繁茂した樹木の樹脂が土砂などに埋まり、化石化した樹脂の化石である。市内に立派な琥珀博物館がある。是非見学してみてください。外国の美人もたくさん訪れる様です。



車窓から見た三陸海岸。美しさに見とれる

平成26年度役員・理事名簿

会長	人見 亨	(昭45年理工)	副理事長	島田 隆史	(昭54年政経)
理事長	野村 公平	(昭47年法)	副理事長	小林 一則	(昭55年政経)
副理事長	竹田 雅幸	(昭47年商)	監事	岩崎 勇作	(昭47年商)
副理事長	小泉じゅん子	(昭47年文)	監事	田村 昌之	(昭54年法)
副理事長	熊澤 一郎	(昭51年商)	事務局長	和田 浩孝	(平1年教育)
副理事長	豊島 恵子	(昭52年法)	会計	酒井 敏行	(平11年人科)

新任理事
(任期2年)
33名

高野 泰明	(昭29法)
藤原 和	(昭33政経)
田中 宏	(昭33文)
松尾 博人	(昭33法)
北原 仁巳	(昭36法)
大内 英男	(昭36商)
山田 純子	(昭38理工)
森 一貫	(昭40政経)
吉川 一三	(昭45商)
藤井 俊男	(昭45法)
関 邦彦	(昭46法)
野村 公平	(昭47法)
竹田 雅幸	(昭47商)
稲田 増光	(昭47政経)
小泉じゅん子	(昭47文)
木下 斉	(昭48商)
山口 守	(昭51文)

豊島 恵子	(昭52法)
尾田沙智乎	(昭52商)
中西 克昌	(昭53社会学)
島田 隆史	(昭54政経)
相間 靖三	(昭55理工)
費川 芳郎	(昭57教育)
土永 聡志	(昭61政経)
三木 基司	(昭61教育)
滋野 雅之	(昭63理工)
種田ゆみこ	(平1商)
大塚 紹子	(平1文)
関 寛之	(平8理工)
白原 早織	(平11人科)
秋元 敬典	(平12商)
八田 禪	(平17文)
浅井 佳穂	(平17教育)



北浜法律事務所

KITAHAMA PARTNERS

弁護士 森本 宏 (昭和60年法)

<http://www.kitahama.or.jp>

□北浜法律事務所・外国法共同事業

〒541-0041 大阪市中央区北浜1-8-16大阪証券取引所ビル

TEL.06-6202-1088(代) FAX.06-6202-1080

□弁護士法人北浜法律事務所東京事務所

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12サピアタワー14F

TEL.03-5219-5151(代) FAX.03-5219-5155

□弁護士法人北浜法律事務所福岡事務所

〒812-0018 福岡市博多区住吉1-2-25キャナルシティビジネスセンタービル4F

TEL.092-263-9990(代) FAX.092-263-9991

平成26年度役員・理事名簿

現任理事
(任期1年)
37名

楠本 光智	(昭30商)
横山 昌弘	(昭32法)
野中 稔	(昭36理工)
山原 一晃	(昭37理工)
大塚征慈郎	(昭38政経)
野中 民蔵	(昭40法)
津野 英男	(昭40政経)
森本 充威	(昭40商)
河田 一彦	(昭42商)
揚野 寛	(昭43政経)
小林 哲也	(昭43政経)
廣末 雅昭	(昭43理工)
田尾 秀寛	(昭44商)
向井 利明	(昭44政経)
今澤 哲朗	(昭45政経)
人見 亨	(昭45理工)
山澤 倶和	(昭46法)
西田 隆郎	(昭47商)
角 和夫	(昭48政経)
藤原 充	(昭51商)
熊澤 一郎	(昭51商)

小西 康仁	(昭52商)
佐藤 光宏	(昭53理工)
小林 一則	(昭55政経)
田中啓一朗	(昭55社学)
稲部 勝博	(昭60商)
森本 宏	(昭60法)
和田 浩孝	(平1教育)
中村 勇一	(平1文)
大西 平一	(平4政経)
古田 哲也	(平4政経)
梅原 秀昭	(平5法)
前田 修	(平6政経)
酒井 敏行	(平11人科)
瀬川 隆行	(平11商)
藤本 竜太	(平12教育)
奥野 陽子	(平18人科)

※学部の「人科」は人間科学部



裸一貫で挑戦した
年商20億円
反骨精神が
50歳の転機を救う

裸一貫で挑戦した年商20億円 谷村 勇

平成3年システム科学研修了

本書内容

15歳の春、中学を卒業したての著者は大阪の小さな活版印刷所に就職した。父の教えである「人の三人前働きなさい」という言葉を胸に、昼は印刷所、夜は定時制高校、そして帰宅後は名刺印刷のアルバイトを毎夜2時から3時まで7年間続けた。その甲斐あり、25歳で念願の小さな一軒家を手に入れ、あるきっかけから「ホワイトテレホンカード」に出会い、53歳の正月にその印刷サンプルだけを手に裸一貫で東京に進出し大成功を収める。本書は、著者の成功の秘訣と隠された苦勞、そして現代のビジネスマンに送る時代を超えたビジネスヒントに満ちた作品である。

(創英社／三省堂書店：定価1,600円・税別)

大阪市港区夕風2-18-55-507 TEL 06-6571-0777 携帯 090-3090-4451

あなたの色

小林 一則(昭55年政経)

テレサ・テンは歌った。

♪時の流れに身をまかせ あなたの色に染められ
……

あなたの色。さて。



「ポケットいっぱいキャラメル」「ナイチンゲールの歌声」「高野山の肝だめし」「たぬきの鼓笛隊」——。

神戸のメーカーが出している「500色の色えんぴつ」の1本ごとの名前です。

子供のころ、12色ほどの手元にはありましたが、缶に入った36色のを店先でまぶしく見つめていた記憶があります。時を経て500色。名前は遊びごころたっぷりメーカーがつけた

なのでしょうが、名前を追っているだけで詩情がわいてきそうですね。

キャラメル色というだけでも喜ばれそうですが、「ポケットいっぱい」とつくと、もう絵本の世界です。「ナイチンゲールの歌声」は。看護師さんの美声じゃなくて、ナイチンゲールという名の鳥でしょう。ちなみに色は青系です。

「高野山の肝だめし」は黒、「たぬきの鼓笛隊」はたぬき色。ストレートど真ん中でなく、スローカーブ、フォークボール、田中将大ばりのスプリットが色に変わったかも。

「雨を喜ぶあまがえる」「幸せを運ぶカナリヤ」「クリームソーダの弾ける泡」は想像はつきますが、「清少納言のあこがれ」「クラリネットの音色」は果たして何色か。

「博多の辛子明太子」「白菜の浅漬」「イカスミのスパゲティー」「宇治の茶団子」とそのままのもあれば、

「ジェラシー」「ためらい」「傷心のティラミス」など大人っぽいものも。

一方、「午前7時30分の露草」「ファラオの時代のナイル河」「下校途中の猫じゃらし」。なぜその時でなくちゃダメなの、と真顔になるのは詩情のない凡人でしょうか。



色そのものは理論上は何千万色もつくれるそうです

が、人間の目で識別できるのはぐっと少ないとか。それでも色彩の見本帳に載っているだけで1600色を超えるそうです。

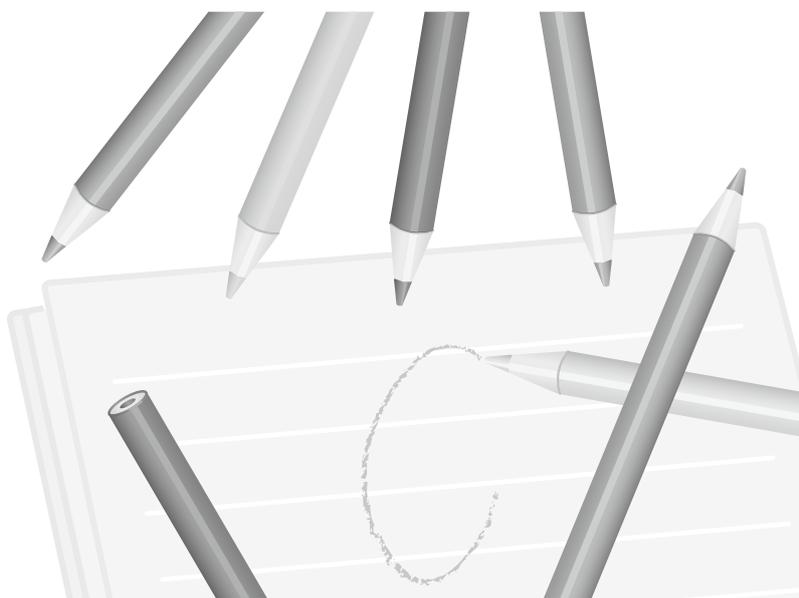
この千何百色の中にも面白いものがあります。憲法色です。いやあ、立つ位置で色が変わりそうですが、日本国憲法とはまったく関係なく、足利時代

から秀吉のころにかけて実在した剣術家・吉岡直綱が手掛けた胴着の染めの黒褐色なんだとか。直綱の号が憲法だったので、それで。ややこしい号を名乗るな。色彩見本には、国防色、カーキ色がそのままにちゃんとあるので、よけい混乱しそうです。

色彩見本には「鸞覗(かめのぞき)」というのもあります。水を張った甕に映った青空というのが一説。藍色でもっとも薄い色だそうです。ロマンたっぷりで、500色の色えんぴつに入れてもいいですね。こんな美しい言葉が受け継がれている日本語を誇りに思います。

その一方で、昔よく使った肌色が今はパールオレンジ、うすだいたいなどに言い替えられて、死語になっているのは寂しくもあります。

♪人生いろいろ、男もいろいろ、女だっていろいろ
……。さて、あなたの色は。



I Can Do It

岡本依子さん・母校訪問

「I Can Do It. 頑張ったらできんねん」。2000年のシドニー五輪のテコンドーで銅メダルに輝いた岡本依子さん（平7年人科）は熱っぽく語った。

校友会大阪府支部が企画し、6月21日、私立四天王寺高（天王寺区）で開催した校友の母校訪問講演。



「夢に向かって頑張る」と講演する岡本さん

岡本さんは高校1年の理数コースの生徒37人と保護者約30人に「私たちが築きあげる私たちの未来」と題し、自らの高校生のころの受験勉強や早稲田の学生生活、アメリカ留学、テコンドーとの出会いについて話し、「夢に向かって、自分でできると思ったら必ずできる。その気持ち

を大切に」と後輩にエールを送った。

岡本さんは四天王寺で中高6年間学び、現役でお茶の水女子大の哲学科と早稲田の人間科学部スポーツ科学科に合格し、早稲田に進んだ才媛。テコンドーは早稲田から交換留学生として渡米した折に魅せられ、20歳で始めた競技ながら国内の頂点を極めるにまで至り、シドニーではテコンドーで初のメダル。その後、アテネ、北京と五輪3連続出場を果たした。

「高校のころは勉強が嫌いで、勉強しようとする寝てしまうんです」と振り返り、早稲田に進んでほんとに楽しく過ごしたが、充実感がなく何かを求めて留学。そこで出会ったテコンドーに魅せられた。「日本だったら、少しでも、まだまだもっと努力せんとと言うけど、アメリカだったら少しでもできたら、スゴイと認めてくれる」と言い、このプラス思考が岡本さんの力をいっそう引き出した。

「ああやから無理や、こうやから駄目やでなく、やればできる。I Can Do It. 精神一到何事か為さざらん。自分には無限の可能性があって、夢や目標に向かって、どうしたら実現できるのかをイメージして、自分をそっちの方向に引っ張っていくことです」と自らの経験をもとに励ました。

シドニー五輪のころは1歳という生徒たちは優しく元気に講演する先輩をまぶしく見つめ、やればできるのパワーをもらったようだった。

岡本さんは現在は北区天満でテコンドー教室を開く一方、スポーツの楽しさを若い世代を中心に広めていく活動を展開するなど幅広く活躍している。



アテネ五輪に出場した時の岡本さん

野村総合法律事務所

弁護士 野村 公平 昭和47年 法

NOMURA KOUHEI

〒530-0047 大阪市北区西天満 3丁目14-16 西天満パークビル 3号館 3F
TEL.06-6365-0130 FAX.06-6365-5016

ジュニアロースクールを開催

子供たちに身近に法律のことを知ってもらおうと校友会大阪府支部は、4月3日、「早稲田ジュニアロースクール」を開講した。エートス法律事務所（北区西天満）の協力で、新聞などで公募し、小学5年から中学3年までの児童・生徒19人と保護者らが法廷傍聴や弁護士による講義で学んだ。

テレビのドラマや番組などで弁護士が登場することも多く、関心は高いが、直にふれあって理解を深めてもらおうと初めて企画。50人弱の応募があった。北区のビルの会議室に集まり、まず裁判の仕組みについてレクチャーを受けたあと、大阪地裁の民事裁判を実際に傍聴。売買代金の返還をめぐる訴訟の証人尋問だったが、緊張感たまたよう法廷での生のやり取りを子供たちは真剣なまなざしで見つめていた。

会議室に戻ってからは班に分かれ、弁護士の一日、検察官の役割、裁判官の仕事などについて稲門などの



興味津々に弁護士の話を聞く子供たち

弁護士から話を聞いた。

「裁判の仕組みがわかって楽しかった」「ほんとの裁判をそばで見れて有意義だった」「弁護士になりたいと思っていましたが、いっそうその気持ちが強くなりました」「親に参加しなさいと言われて来たけど、おもしろかった。来てよかった」「裁判官がいいなと思った。これから頑張って勉強します」など頼もしい感想が聞かれた。

吉井昭弁護士（昭43年法）は「みなさんの目が輝いているのが印象的でした。きょうのスクールをきっかけに、みなさんが法律にいっそう興味を持っていただければ幸いです」と講評した。

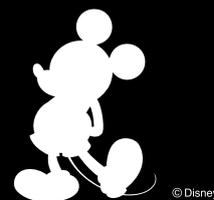
このスクールではエートス法律事務所のほか近畿法曹稲門会より講師の弁護士派遣でお世話になった。校友会府支部は今後も開催していくことにしている。



裁判所前で法廷傍聴の前に記念撮影

Disney HOME SERIES

Produced by SUMINOE



© Disney

ライフスタイルを創造するインテリア商品の総合メーカー

住江織物はディズニーシリーズを初めとして個性あふれるインテリア商品をお届けしてまいります。

代表取締役社長 吉川 一三（昭和45年商）

SUMINOE

住江織物株式会社 <http://suminoe.jp/interior>
本社 〒542-8504 大阪市中央区南船場 3-11-20 TEL 06-6251-6801

早稲田大学校友会大阪府支部



校友会とは

早稲田大学の卒業生すべてで組織するOB会で、その数60万人。大阪府支部は、府内に在住、在職する卒業生全員が会員で、約8,000人を数えます。1920年（大正9年）に誕生した大阪早稲田倶楽部とともに校友、会員相互の親睦、交流を図っています。事務局は大阪早稲田倶楽部内に置き、校友会本部からの組織活動強化費のほか、みなさんからいただいている支部会費（年間2,000円）で運営しています。

役員



吉川一三支部長

- 支部長 吉川 一三
(昭45年商)
- 副支部長 向井 利明
(昭44年政経)
- 人見 亨
(昭45年理工)
- 福井 澄郎
(昭45年政経)
- 西田 隆郎
(昭47年商)
- 幹事長 小林 一則
(昭55年政経)

定期総会

- 日時：2014年11月13日（木）
- 会場：大阪新阪急ホテル（大阪市北区）
- 講演：鎌田薫・早稲田大学総長ほか
- 公演：早稲田摂陵高OG「みつばち会」吹奏楽演奏

第5回 校友会大阪府支部ゴルフ大会

- 日時：2014年9月6日（土）
- 場所：よみうりカントリークラブ（西宮市）
- 組数：21組
- 競技：ダブルペリア方式
- プレー費：22,000円
- 会費：5,000円（賞品、会食代）
※女性と1998年以降卒業の方は3,000円
- 申し込み：8月20日までに校友会大阪府支部事務局（大阪早稲田倶楽部内）へ

評議員

大学の最高決議機関の評議員会（92人）を校友で組織。近畿選出で吉川一三氏（大阪）と中島敏行氏（昭44年政経＝校友会奈良県支部長）。本部選出では近畿関係で小林哲也氏（昭43年政経＝近鉄代表取締役社長）と角和夫氏（昭48年政経＝阪急阪神ホールディングス代表取締役社長）

商議員・代議員

大学本部からの諮問審議、大学への建議を行う商議員は1000人。代議員は校友会の最高決議機関で1200人。大阪府支部選出の商議員、代議員は次のみなさん。

◆ 商議員（16人）

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 松尾 博人(昭33年法) | 山原 一晃(昭37年理工) | 大塚征慈郎(昭38年政経) |
| 河田 一彦(昭42年商) | 向井 利明(昭44年政経) | 人見 亨(昭45年理工) |
| 福井 澄郎(昭45年政経) | 吉川 一三(昭45年商) | 山澤 俱和(昭46年政経) |
| 稲田 増光(昭47年政経) | 岩崎 勇作(昭47年商) | 竹田 雅幸(昭47年商) |
| 西田 隆郎(昭47年商) | 野村 公平(昭47年法) | 熊澤 一郎(昭51年商) |
| 田村 昌之(昭54年法) | | |

◆ 代議員（15人）

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| 野中 民蔵(昭40年法) | 森本 充威(昭40年商) | 揚野 寛(昭43年政経) |
| 小泉じゅん子(昭47年文) | 尾下 千明(昭47年法) | 尾田沙智乎(昭52年商) |
| 豊島 恵子(昭52年法) | 中西 克昌(昭54年社学) | 相間 靖三(昭55年理工) |
| 小林 一則(昭55年政経) | 吉田 治(昭60年法) | 種田ゆみこ(平1年商) |
| 和田 浩孝(平1年教育) | 大西 平一(平4年政経) | 生島 啓二(平5年商) |

収支決算書

(2013年4月1日～2014年3月31日)

収入の部		
会費	8,267,940	
寄付金	117,611	
出版協力金	448,800	
事業収入	1,379,000	
雑収入	355,842	
会員名簿収入	0	
基金取り崩し収入	0	
当期収入合計	10,569,193	
支出の部		
事業費	事業費	2,027,401
	印刷費	847,980
	会員名簿	0
	小計	2,875,381
経費	給料・諸手当	2,881,755
	家賃・共益費	1,727,760
	通信費	502,352
	消耗品費	908,641
	振替手数料	61,957
	慶弔接待費	51,610
	雑費	113,766
	予備費	0
	小計	6,247,841
	備品購入支出	252,630
当期支出合計	9,375,852	
当期収支差額	1,193,341	
前期繰越額	9,977,908	
次期繰越額	11,171,249	

(単位・円)

倶楽部活動実績・計画 ◆◆◆

2013年度活動実績

1. 倶楽部財政黒字化の定着化

事務合理化の積極的推進＝月次発送資料のメール配信（会員651人のうち463人がメール利用）ほか。次年度に119万円の繰越達成

2. 早稲田倶楽部祭の開催

13年4月6日（土）に開催。玉造稲荷神社で理事会、新人歓迎会と同時開催した。参加56人

3. ホームページの活用

ホームページからの入会者の対応＝倶楽部役員とカレーランチで懇談。13年度は33名（12年度は19名）。コンテンツ更新のタイムリーな更新。フェイスブックの運用開始の運用開始。各種行事案内等の連絡・応募・出欠確認

4. 校友会支部活動との連携

校友会支部主催の文楽鑑賞会への参加（14年1月11日 参加102人）

校友会支部と共催の新年会（14年1月11日 参加109人）

5. 部会活動

①関西演劇文化研究会の活動充実 歌舞伎・宝塚等鑑賞会の実施

②青年部の活動強化

③OSAKA WASEDA GIRL'S（大阪早稲女会）の活動支援

④既存の部活動の充実

2014年度活動計画

1. 倶楽部財政健全化の維持
2. 会員の増強による会費収入のアップ
3. 校友会支部行事との連携強化
4. 広報活動の充実 倶楽部会報およびホームページの運用強化
5. 新入会員の追補および修正版名簿の作成ルーチン化
6. ホームページの拡充
7. サイレント会員のアクティブ化
8. 新人歓迎会の年2回開催（4月、10月）
9. 新規部会の本格的活動開始
10. 青年部活動の活性化



テンプレートデザインを選んで、メールで写真を送るだけ！



お子様、お孫様や記念の写真。ペットの写真などをレターセットにしてみませんか？
デジカメ、携帯で撮影した写真でOK！

小ロット対応！

レターセット：5パック1セット～
[1パック：封筒6枚、便箋12枚]

2,200円 (税・送料別)

ノート、カレンダーも作成できます。詳しくは、当社Yahoo!ショップで

宝文社 オンラインショップ

検索

TEL (06) 6352-0456 宝文社 担当：林



早稲田は現在13学部で10万5,000人が志願 でも大阪からは2%に満たず

早稲田大学は大隈重信侯が1882年（明治15年）に創立した東京専門学校が前身。以来、132年を数えます。学部は時代に応じて新設・再編され、現在は、政治経済学部、法学部、文化構想学部、文学部、教育学部、商学部、基幹理工学部、創造理工学部、先進理工学部、社会科学部、人間科学部、スポーツ科学部、国際教養学部の13学部となっています。

募集定員は計5,580人で、今春の入試では10万5,424人の志願者がありました。かつては大阪はじめ地方からの学生が7,8割を占めていましたが、今や逆転。志願者の74%は関東です。ちなみに大阪は、志願者1,917人（全体の1.82%）、合格者は309人（1.76%）でした。

編集後記

年に一度の倶楽部誌をお届けします。ほかに年3回ほど会報を出していますが、メールでお送りしている会員さんは半数を超えています。経費面を考えたことですが、この年誌はご自宅や職場にお届けしています。「やはり冊子で届くといいね」と言ってくださる方も多く、編集のこいがあったと感謝する次第です。ネットが進み、新聞、雑誌、書籍など紙ベースのものがじりじりと手元を離れつつありますが、年誌は紙にこだわって頑張ります。

今回もご協力いただいた部会のみなさま、寄稿いただいた方々、広告協賛くださったみなさま、ありがとうございました。校友会の新企画や東西交流、そして稲門では異色の国際的な指揮者のご講演とバラエティに富んだ年誌になったと思います。いかがだったでしょうか。大阪城公園にある早稲田之森も表紙にカラーで紹介させてもらいました。来年はもっとたくさんの方で囲めますように。年誌も盛りだくさんで待ち遠しいよと言っただけですように。

(広報委員会)



大阪早稲田倶楽部



〒530-8310 大阪市北区芝田1-1-35

大阪新阪急ホテル3階

TEL: 06(6377)2002

FAX: 06(6377)2003

URL: <http://www.osakawaseda.jp>

mail: 125@osakawaseda.jp

倶楽部室開館時間: 月～金(祝日、年末年始を除く)
11:00～18:00

編集/大阪早稲田倶楽部 広報委員会

印刷/大阪読売サービス株式会社

宝塚
歌劇

100
TAKARAZUKA REVUE

阪急阪神東宝グループ

幕が上がる、夢がはじまる。

TAKARAZUKA Revue.



©宝塚歌劇団

宝塚大劇場

- 阪急宝塚駅下車
 - お問い合わせ TEL.0570-00-5100
- ※一部の携帯電話、IP電話などからはご利用いただけません
(営業時間/10:00~17:00 水曜定休)

東京宝塚劇場

- JR有楽町駅、東京メトロ・都営地下鉄日比谷駅下車
 - お問い合わせ TEL.03-5251-2001
- (営業時間/10:00~18:00 月曜定休)

【宝塚歌劇公式ホームページ】<http://kageki.hankyu.co.jp/> 【宝塚歌劇公式携帯サイト **モバイル宝塚**】<http://sp.takarazuka.tw/>

